

2年ヒューマンケア系列 健康ゲームの体験

3年次からスタートする授業「コミュニケーション技術」の学習を前に、2年次生ヒューマンケア系列の生徒が健康ゲームの体験をしました。これは、ゲームを高齢者の新しいアクティビティとして提供し、ともに楽しみながら高齢者との関わり方を学ぶ取組です。

初めに高齢者にゲームをしてもらう意義を考えた後、アイスブレイクとして脳の活性化に効果がある指体操を行いました。次に「太鼓の達人」を様々な曲でペアで対戦し、どんな曲が高齢者に向いているかを考えました。最後は「グランツーリズム SPORT」に挑戦です。ハンドルを初めて握った生徒ばかりでしたが、運転者・応援役とも盛り上がりました。

今後高齢者との関わる場面で、声かけやサポートの仕方に活かしてほしいと思います。

